

いちょうの里の運営につきまして日ごろ格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、国内で新型コロナウイルスの感染が確認されてから1年半が経過しました。ご承知のとおり高齢者がこのウィルスに感染した場合には重症化する確率が非常に高く、生命の危険にさらされる恐れもあります。このため、いちょうの里の全施設において面会禁止の対応を取らせていただいておりますが、長期に渡っておりますことを非常に心苦しく思っているしだいです。

このような中、ワクチンによる予防接種が進められ、いちょうの里ではほとんどの入所者と従事者が2回の接種を終えました。しかし、栗原保健所と栗原中央病院による感染対策実地指導があり、今後は感染力の強い変異ウィルスの脅威があるため、高齢者施設では接種後においても同様の感染対策を続けていく必要があるとの指導を受けたところです。

このため、面会禁止につきましてはもうしばらく継続させていただき、感染状況や予防接種の進捗状況などを見ながら再開時期を判断したいと考えております。ご家族様が一日も早く利用者様と会いたいというお気持ちであることは十分承知しておりますが、依然として厳しい感染状況が続いておりますので、もう少しの間ご協力いただきますようお願い申し上げます。

なお、利用者様に健康上の変化がある場合などは随時連絡を差し上げることでしておりますのでご安心いただくとともに、面会についてはオンラインをご利用くださいますようお願い申し上げます。

令和3年9月

社会福祉法人迫川会

いちょうの里施設長 白鳥 一彦

ご家族様各位